

百(もも)のおたより

7 通目



「百」という字は「もも」と読めて『ふれあいセンターもも』の名前の由来でもあります。
 ≪百(もも)のおたより≫は「百歳になっても元気に過ごせるように」という
 思いを込めてお届けしている、ふれあいセンターももからの情報紙です。

地域 WEB 勉強会を開催しました！

オンラインを使って、複数の会館でつながりました！

今後の新たな地域活動のやり方を模索するなかで、まずは声があがっていたオンラインに触れることを目的に、はじめました。少人数ずつで集まった複数の地域会館と講師をオンラインでつなぎ、複数回開催。今回の WEB 勉強会を通してあがったみなさまの声をきっかけに、引き続き、地域の「やりたいこと」に寄り添ったサポートをしていきます。

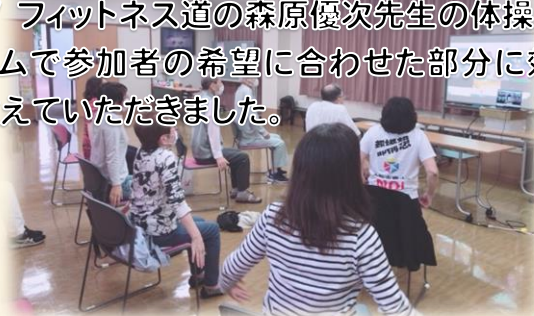
「新型コロナウイルス感染症と 地域医療の現状」

寺内クリニックの寺内先生に、コロナを正しく
恐れながらの対策等をお話をいただき、その後、
オンライン上で相談会を実施しました。



おうちでできる体操体験

MY フィットネス道の森原優次先生の体操。リアルタイムで参加者の希望に合わせた部分に効く体操を
教えていただきました。



WEB まちあるき

空堀商店街を突撃インタビュー。美味しいお茶の淹れ
方を WEB 上で体験したり、健康寿命の秘訣を聞いたり
と商店街の魅力の一部をオンラインでご紹介しました。



今後の地域活動について 意見交換

オンラインの活用も含めて地域内で意見
を出し合い、他の地域と共有しました。



新たなつどいの場の拡がりへの取り組み

新型コロナウイルス感染症の影響により『集まりづらい』状況ではありますが、『**オンライン**上』であれば、遠く離れていても『**つながる**』ことができます。また、家から出づらい方や集団に参加することが難しい方など、これまで『**つながる機会が少なかった方々**』と**つながるキッカケ**にもなりえるのではと感じています。これまでされてきた地域活動の良い所をいかしながらも、**プラスのつながり**が広がるように、お手伝いさせていただきます。

『活動の中でオンラインの取り入れ』を考えている方はぜひ、中央区社会福祉協議会までご相談ください。



オンラインを使ってみよう(導入編)

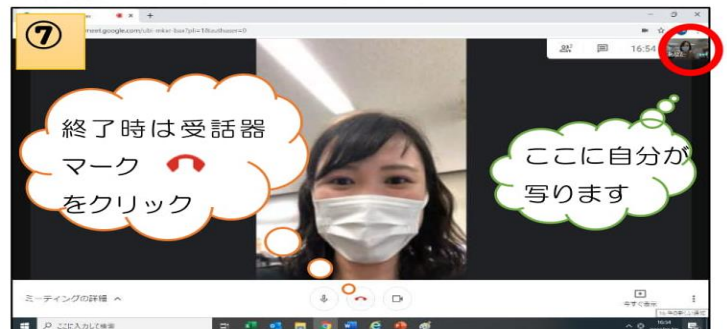
「感染症拡大防止が推進される今だからこそ取り組んでみてはいかがでしょうか」
今回は、数あるオンラインサービスの中の  Google Meet を使用します。
オンライン導入の際の詳細については、一緒に検討させていただきますので、お気軽にももにご相談ください。

- ①スマートフォンまたはパソコンのネット環境を整備する
- ②Google を検索し<1>アプリの中にある<2>Meet をクリック
- ③Google のアカウント登録(Gメールのアドレス、パスワードの設定)



- ④ミーティングを開始→今すぐ参加
- ⑤ユーザーを追加→話したい人のメールアドレス入力→メールを送信
- ⑥相手の方にメールから「ミーティングに参加」→「会議に参加」を押してもらう
- ⑦オンライン通話できます☆

複数人でもできますよ♪



災害時などに生きるかも！！

アフターコロナ(集まりすぎずにふれあう方法楽しみを見つけ交流する大切さローカルならではの活動)の新たな地域活動を考えるためのミニリーフレット《中央区社会福祉協議会作成》より抜粋

社会福祉法人大阪市中央区社会福祉協議会 (担当: 生活支援コーディネーター 大谷)

【所在地】中央区上本町西2-5-25 【電話】06-6763-8139

【ホームページ】<http://www.osaka-chuo-syakyō.jp/> (スマートフォンからはコチラ)

